

『クエスチョン・バンク CBT 2019』の訂正

(2018/08)

■ 『クエスチョン・バンク CBT 2019 vol.1-4共通』

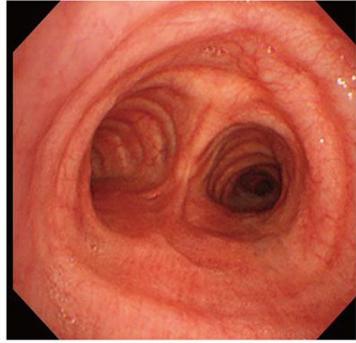
Page	問題番号	項目	誤	正
巻頭 xxxii	-	1) 神経系 構造と機能 (1) 神経 系の一般 特性	① 貧血を分類し、鑑別に有用な検査を 列挙できる。 ② 鉄欠乏性貧血、二次性貧血の病因、 病態、診断と治療を説明できる。 ③ 再生不良性貧血・夜間発作性血色素 尿症(paroxysmal nocturnal hemoglobinuria <PNH>)の病因、病態、診 断、治療と予後を説明できる。 ④ 溶血性貧血の病因、病態、診断と治 療を説明できる。 ⑤ 巨赤芽球性貧血の病因、病態、診断 と治療を説明できる。	① 中枢神経系と末梢神経系の構成を 概説できる。 ② 脳の血管支配と血液脳関門を説明 できる。 ③ 脳のエネルギー代謝の特徴を説明 できる。 ④ 主な脳内神経伝達物質（アセチル コリン、ドパミン、ノルアドレナリ ン）とその作用を説明できる。 ⑤ 髄膜・脳室系の構造と脳脊髄液の 産生と循環を説明できる。

■ 『クエスチョン・バンク CBT 2019 vol.1』

Page	問題番号	項目	誤	正
198	289	解説	× c, d <u>漿液性</u> 外分泌腺である。	× c. <u>粘液性</u> 外分泌腺である。 × d 漿液性外分泌腺である。
452	658	解放の要点	競合的アンタゴニストである <u>アセチル コリン</u> は濃度反応曲線を平行に右ヘシ フトする。	競合的アンタゴニストである <u>アトロピ ン</u> は濃度反応曲線を平行に右ヘシフト する。

(次ページに続く)

■ 『クエスチョン・バンク CBT 2019 vol.2』

Page	問題番号	項目	誤	正
144	189	解説	×d 上位運動ニューロンの障害ではないのでともみられない(ALSでみられる).	×d 線維束性攣縮は下位運動ニューロンの障害であり, ALSでみられる.
262	349	解放の要点	～～2終枝を足底に出し <u>足背</u> のほとんどの分枝する.	～～2終枝を足底に出し <u>足底</u> のほとんどの分枝する.
341	449	問題	<u>巻頭にカラー写真が掲載されていない</u>	<p style="text-align: center;">3</p>  <p style="text-align: center;">2</p>
454	592	選択肢	Od 肝細胞癌の原因としては, <u>70～75%</u> がC型肝炎ウイルスである.	Od 肝細胞癌の原因としては, <u>約60%</u> がC型肝炎ウイルスである.
538	713	解放の要点	～～左精巣 <u>動</u> 脈は左腎 <u>動</u> 脈に流入する. 一方, 右精巣 <u>動</u> 脈は下大静脈に直接流入する.	～～左精巣 <u>静</u> 脈は左腎 <u>静</u> 脈に流入する. 一方, 右精巣 <u>静</u> 脈は下大静脈に直接流入する.
566	755	問題	<u>巻頭にカラー写真が掲載されていない</u>	

(次ページに続く)

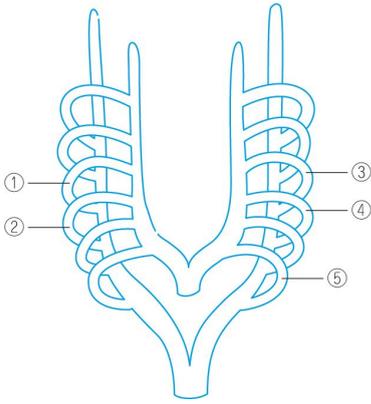
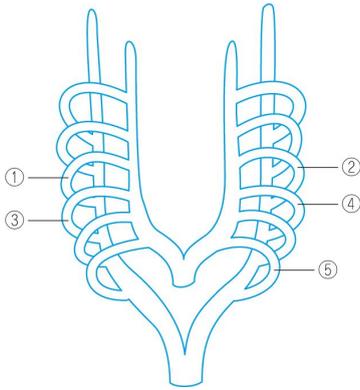
■ 『クエスチョン・バンク CBT 2019 vol.3』

Page	問題番号	項目	誤	正
103	146	解説	× a 正常の鼓膜である. p.77 基本事項参照.	× a 正常の鼓膜である. p.87 基本事項参照.
324	471	解説	○ b <u>皮膚色0点</u> , 心拍数1点, 刺激に対する反射0点, 筋緊張1点, 呼吸1点.	○ c <u>皮膚色1点</u> , 心拍数1点, 刺激に対する反射0点, 筋緊張1点, 呼吸1点.
		正解	<u>b</u>	<u>c</u>
392	567	基本事項	Laurence-Moon-Biedle 症候群	Laurence-Moon-Biedle 症候群
392	568	問題	<u>腹水</u> の原因とならないのはどれか.	<u>浮腫</u> の原因とならないのはどれか.

■ 『クエスチョン・バンク CBT 2019 vol.4』

Page	問題番号	項目	誤	正
34	54	正解	<u>i</u>	<u>i</u>
77	117	解説	～～またインスリンは脂肪酸合成を促進し, 分解を抑制するので, 血中遊離脂肪酸は低下する.	～～またインスリンは脂肪合成を促進し, 分解を抑制するので, 血中遊離脂肪酸は低下する.

■ 『クエスチョン・バンク CBT 2019 vol.5』

Page	問題番号	項目	誤	正
72	78	問題		②, ③を修正 
393	416	解説	○ b 白色皮膚描記法は, 皮膚への機械的刺激(圧迫・摩擦)により, 血管が収縮し, 白色に見える場合を <u>陰性</u> とする. アトピー性皮膚炎などで <u>陰性</u> となる.	○ b 白色皮膚描記法は, 皮膚への機械的刺激(圧迫・摩擦)により, 血管が収縮し, 白色に見える場合を <u>陽性</u> とする. アトピー性皮膚炎などで <u>陽性</u> となる.